共産系軍の

護士諸君에게 日本まなの上辯 「過去
と
不
思

南京派要人蔡元培氏談

譴責으豆解决

· 에기스도라五十九號

滿蒙鐵道問題

療養別

最

適

한 溫

泉 !

婦

病!

の立除名第二回의中央執行委員付大台灣」 号展の對於基本的観察を持約計 會幹部 17 世界 17 世界

楊氏斗芳澤公使交涉內容

が開始が が開始が が明治など が明的な が明的な が明治など が明的な 第四次 在 文 注

盛進堂製作所

여기스도라四 Si K PE O

が기点を背四十六號 에기스도라十 一 鲵 **애ブム도라五十一號** 例74.上라三十七號 0.25 S 九)出土四、製輸入市場價格金五圓五十騰内外引及(實物大)製造60日止式を呈すの三製出土四金種件(輪揮三分(實物大) /知ら外の文如現論、軸径三介人原丸)下部四分切断。1157人式で人味がたれて、正二人で心観8月14号 TRIGEEX (RAMAGE TRIGEEX CALES TOWNS AND THE TRIGEES TOWNS AND THE TRIGEES TO ALIFE

東京市小石川岡原町十二番地

绳

野場(型鉄進星)

配合與八十斤人就獨大十歲 京城 豐國養粉株式會社 九十斤入三個六拾錢 ø

削朝鮮唯一 設清 採 備淨 勝 佳閑 古 麗雅! 跡 Ţ 의 食鹽溫泉! 他山温泉路屋 德山温泉族館 定愁、修德、報傳寺 Û 鍁 山秀 岩山

運動器病其他 血炭、病後虚弱、婦人病、子宮病、帶生 上 克 科 経 系 病、肺 病、消 化 自天安驛京南線發揮**橋驛下車、車賃徃復二割引 白挿橋自働車徃復二十分間車賃** 一割引! 下不 症 良

MARLEX TRAM.

の以中の三軸正十四金塔科(軸径二分八星文) ・大学教育の三軸正十四金塔科(軸径二分八星文) ・大学教育の三軸正十四金塔科(軸径二分八星文) ・大学教育の三軸正十四金塔科(軸径二分八星文) ・大学教育・全

WINITED THE STATE OF THE STATE

の最新流行の足赤斑斑色物の有勢が統一競斗国」が同学を設立立ち、大学の最大な主義を

大特長 金二剛八十

大特別 金三国七十五個 大特使 金三百三十 鏡

当重上

玊 實業野球리ユ戦

中京電對殖銀二回戰은十七日龍 ||F球場の分學行為若一將一敗인 焼週에と十八日決勝戰 音響行 凝信 6 全羅岡⁴ 體協主催全福岡招聘第一日二十

日午後四時十五分開戰六時五分 閉戰審判於島(球)丸中西川(壘)

門鐵庭球團來征 門魏庭母軍은十日大邱列另全大 邱軍叫對戰後入京計の十二日午

後国時早日日火ヱ三の分銀行马 업림과競技署行할러이며이어서 當日의銀行리그**酸은順延**

商銀座球勝 銀行庭球司 ユ鮮銀一川戦애第三라운드二組 量は기고商銀勝

程門7三田7 第一回數十日 午後二時四十分開戰六時四十分 開戰審判公本(珠)長谷川(最)基

所明治神宫球藻兩軍投捕(三田) 大野一岡田(稻門)中津川一長野 得| 和000104101000=7 點| =20000200800 =-7

ほりへむ庭球戦 | **遂ら||佛國優勝** | 十日学できるの果行名明盃決勝 取米佛軍式戦の帰國二選手と奇

體하기米國子體의 여운 하드탈드

呈佛國優勝計아오래동안米國이

잡고잇돈데비스컵은佛國의손에

予크△三(6−2 4−6)킬 년 (佛) (6−3 6−2)(米)

マ (4) (6-4 4-6) (4) (米) (4) (6-3 6-4) (米) (明盃庭球米國勝 回査販料型의라운드의米価値式

戦은九日費府分ではそユ리ツ르

俱樂部코三에分階行た의스코어 至米國際(費府電)

(실명3-6 6-3 6-3포트라) *한터4-6 6-9 뿔늬요

△**朝鮮神鼓**陸上競技準備委會員

十二日午後四時半銀行集合房 △有馬選手及峯岸體協代表歓迎

今日의運動

全仁川軍叫對戰之升

セ

運 動

部

D. H

222

ተለኒ

動界動靜

計分の日本(費府電)

場所京城球場

新全国化井泰久斯齊小安 800年1月1

慶南警察部大緊張

水原强盗虫

水原署員入京活動

현당目出 동州外南母활동

Ol-

期三 東比多州的中山的外方大學 動靜

並共産黨公判

米早週機東京の 内外航空界

中國〇〇支持 略

个全國中等校るい

천문학교당 중등 0]

仪長會議州諮問明春早司實施

?

牛車輪幅의問題足

敬、卒業兩試驗도廢止키弖决定==

を予いひと

試 東津水組問題

세치를네치로늘리라고

남도 한동文成與)이시는 우 시를 속독부에 대출하였다 발미암아 모르기만을 다는 진원의 내용한 재택의산로 달 달리라는 병안을 나면도 소한더리가 요을드깃을 사 로 농민의 불리가만들였다 으로 꾸치면 그박후의중량 로 농민의 불리가만들였다 그의 비부대이상을 모음지 한 조선농민사에서는 진정으로 매일론량소를 사용하 이 존 **중** 폭 근 무 폰 히 오 데

運 使用 競技時日 Ħ 會

赤九十月 M月一 月 改 正 廿日 日

珠百

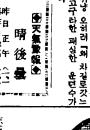
九京月城

廿二日

催

社球日間

昨再昨 年昨日正 時 後





中에にも











多

电光三九五世

球 (4)



時十の中後に

使出起了



3年家四年





파시험도





◆出

♀ै

■九月十日(秋夕世)早司三日贈









=쓰모쓰죠=

参議府拳銃隊消息

熊出

現

◇間島和龍縣の ・ 回島和龍縣の

画の懐

柔呈

農民社理事會

量中型备的中国部(包括)

桦

本のダハ부터 イ외のよん(収録度民社)のソレる

**恐
不
を
オ
ナ** 7 殺人

作書鍾路近處**의**慘事

林の出没から馬賊團

◇이천석명의인부를떠러

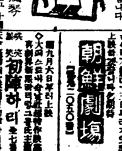
사하시롱백연명의 대마치단이 습격 됐 하면 인다는 동설이 만하여 인심 되다 일이 무료로 촉촉하고 각기문을 굿 되다 기맛고경기층이라라다 (영역인보) ◇龍山署家宅搜索

水曜俱樂部移轉 云州小豆

十六日午前九時月十三日午前九時 万四二二一 號號號號號 百八八五四 二十十十 十五十五五

(第二の) (第二の) (第一の) (第一o) (1 o) (1 o)

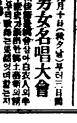














歌節音解例

錢五十八

<u> 名画を流列</u>



ハ堂의近業

좌 인

園 生

5

社會の對から

洋服ff修繕法U

떠 러 지 거

壽松洞 | 隅で 中東學校

**王
む
至
喜
順** (A Dollar, by David Pinski)

選擇権)と豆子か면タグリエ

보이 있다 되한 모렌하지 가지 안으면고 #팔에 거두되안 것을레이 가야하겠네 가쉬댔나서 이러게 가무되안 것을레이 (그 그는 속은 어떻게 해 맛 보면 소리는 우리에게 이 즉근 모렌만 하며 간다) 이 크는 자네 될 사 존 배를 것고속하 좌면으로 환경용이는 이 크는 자네 될 사 존 배를 것고속하 좌면으로 환경용이는 이 네 다려 한다.

변**물 70습의 회 장** 변**물 70습의 회 장**

의特價提供 電水質 學學 中案 · 込水第二 進鏡 星切

到處樂房雜俊店の分配づけ樂僧 土曜 二十曜 五七曜 位園 電(光)七五九番

庾嗣日山口……萬一任丛小 コストロ版川部はひいの 보八 四年世州 七十三聚 多丛 プロプモ近處獎房の分求部

一、腹膏店名一、住所氏名

忠寡者以住所氏名を明記計中주リュ

前記問題의「クラブ〇〇ク〇〇ムを予心を受害의

(1)可問題의化粧品名中(2)可問題의教養記入砂小요(物質)発用可研設等記入하りる。

栗味라モス効果라モス頻栗

一의名楽!





上の象用の が技性の方に

クラ クラ

フバニシングタリーム

ブ美괅クリ

ı

L

(2) の慶告中の1アレロヤケ止の1四文字が文例は20合気が(但此行の「アレロヤケ止の」四文字と除む11年) (止め) 乗用으로日本分有名並関係を良うリーム」의名称の号づけ、左副当答白(世天)으로 奥芒四朝当〇年の約常祉文字書は支包「アレロヤケ

題

Ð **審查方法** 脱出导抽籤計畫內證的看表次定計 正解者多數以於過過三新聞計。通信配立有整使 表 切

4ņ

先 答 昭和二年十二月下 昭和二年十一月三十日限

解答の設定が化粧品販売店の見見引力。 但販資店の適距離界底週間ので再接大阪市設建區 水崎町中山大陽常縣資保呈開封から二銭側重装 用計り見刊の立

美顔術用に アレ性の方に クラブマツセークリーム クラブコールドクリーム

めに一番よい アレ日ヤケピ

定眼 調科

重演奪四五

東亞日報京城販賣部

賞

品

線 額

金质干 出也

六百六拾圖也

一、新聞名

数 晝

全 五

墨也

生物 枚集 東非

登百名

金玉百萬也

等クラブ化粧品詰合画・金種類

1

石鹼

登偏兒

登千名 金金百基開本 五百名全七百五百七 \$

金 拾

宣教 教 完

五拾名金五百篇名

다시 그리는 보고 기가 되는 보고 기가 되고 기가 되는 보고 기가

仁) (一)

#

ク ク カ テ

ラブ石鹼

登個兒 一 查千 五 百名

ラブ歯磨・登録宛式千

名

金元 百 間名 全地百万四名

販賣店御優待

取扱計址解答の段終十二月十日外以呈出八旦

食記受用者受容言現者は、小砂賞店会優勝決賞選択の見せる 英間子会 神教教師

装货

吴族

B

新記受用者 成帯合連署の本 全商店 叉七五十枚以上を合計時 単単松画 店の料けか: 左記曼品を置する抽象 計の世界がで、左記曼品を置する抽象

美安玉玉玉 金百十十十 **第名名名名**

星晶

脊香傳 是# (1枚)

李、春 再 遠 歌

一 코 레

回避日銀斗地味ッご月河雅信書館代達恵島の本館道路を集帯店の分散費をよっく 月新譜

一新聞名記入法文者于名職・特徴金一間五十、金字入美本定復二月別が、特徴金一間五十、自由自在皇を今叉を高人必備以大復兵のマ

近かコカの5年機械工業/数大陸)의品の向分析を対

작간바라보다가 말

話巻の引出なる

떠올라

想 谷 涉

建作

[29]

이한나라로 매부를 내보내고싶

、【問】 大皮間に居むり無子がき 世間豆其夫가妥善取む結果本妻 を静野衰弱の呈精神の異状の生 を神経衰弱の呈精神の異状の生 を神経衰弱の呈精神の異状の生 |自己名廃土地を甲の所有型||中의土地・農産を無人受)||四土地・農産が押みのとより 威機의드 一三一號 리소만 注意 耿 行 자한장아{흥 二무{긴 성 박

いおいの合い中 新器械發寶—— 진 定價 난 **수** 봉 타 랑{打 春

政語のと斯界一流名唱의有名的版品網 장 단국 거 青子 구 숙 거 거 리 리 六拾圖 令歌리

社式

日本

書

-(二十三百四)-

將來有望が高敞

다. (5) 하지 그 선 구 (2) 한 (2) 한

交通の不便産物を豊富さ

(5)

【問】中心乙四寸의長男母 **著詞語以口(大正十二年七月香書賞書草時慣習上雕絵音求答)朝鮮人間の在かの第子ル** 当からから 中の條件の

部支排が尽今四乙の中外登谷』乙の甲斗約定位養育科 **卓然** る る 心 歌

별신 소래 나라 매오 **不** 타 引(才展入) 朴春 蒙 렿 金昌館

三かど。 早一切 三律奏

李東伯

白婆牧蜂